

第35回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

座長・演者の皆様へ（暫定版）

座長の方へ

【口演セッション】

セッション開始 15 分前までに会場前方右手の次座長席にお越しください。

【示説（ポスター）セッション】

セッション開始 15 分前までにポスター会場前「ポスター座長受付」で受付をお済ませください。

※各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻は厳守してください。

口演発表者の方へ

1. 発表について

発表はすべてPCによるプレゼンテーションとさせていただきます。

ビデオデッキによるVTRの再生、音声デッキによる音声の再生（CD、MD、カセットテープ等）は出来ません。動画・音声は、パソコンでの再生のみとさせていただきます。発表者ツールの使用はできません。

発表時間は以下のとおりです。

発表時間終了の 1 分前に黄色ランプ、発表時間終了時に赤ランプでお知らせします。

一般演題（口演）	発表 7 分・質疑応答 3 分
上記以外の演題	今後、ご案内いたします。

発表の 10 分前までに会場左手前前方の「次演者席」にご着席ください。

※ 2 日目午前中にご発表予定の方は、なるべく 1 日目午後にご発表データの受付・試写をお済ませください。

2. 発表データの受付について

講演会場がある施設によって、データの受付方法・受付場所が異なります。

ご自身の発表会場をご確認の上、ご自身のセッション開始 30 分前までに、以下のとおりデータ登録・試写をお済ませください。

発表会場	データ受付場所	7月11日（土）	7月12日（日）
第1～第6会場 （サンポートホールc高松）	PC受付へお越しください （サンポートホール高松 3F 大ホール前ロビー）	8:00～18:00	8:15～16:00
第7～第9会場 （あなぶきアリーナ香川）	各会場内 左手前方のPCオペレーター席へ直接お越しください	8:00～18:00	8:15～16:00

※2日目 早朝のセッションでご発表の方は、なるべく前日にデータ受付をお済ませください。

<発表データをご持参の方へ>

会場で使用するPCの仕様は次のとおりとなります。

発表者ツールの使用はできませんので、ご注意ください。

受付媒体 : USBフラッシュメモリーのみ（他の媒体での受付はできません）

- OS : Windows11 (Macで作成の場合も発表はWindowsを使用します)
- ・アプリケーション : Windows版Microsoft 365 PowerPoint で動作可能なこと
Macintoshで作成した場合は、PCを受付までお持ち込みください。
- ・音声、動画ソフトは、Windows Media Playerが使用できます。
 - ・フォントはOS標準フォント (MSゴシック、MS明朝、MS Pゴシック、MS P明朝、Century、Century Gothic 等) をご使用ください。特殊なフォントをお使いの場合、表示されない場合があります。
 - ・ファイル名は、下記のように「演題番号_発表者名」としてください。
例) 演題番号1-3 筆頭演者が高松太郎先生の場合 → 1-3_高松太郎
 - ・データの解像度は1920 × 1080ピクセルのHDといたします。
 - ・発表データのライドサイズはワイド画面 (16:9) 推奨です。
 - ・該当セッションの開始30分前までに必ず発表会場・施設のPC受付にてデータの試写をお済ませください。
 - * CD-R・DVD-R・USBフラッシュメモリーは、コピー後その場にてご返却いたします。
 - * データは発表終了後に学術集会事務局が責任をもって消去いたします。
 - * データは、必ずバックアップをご準備ください。

<パソコンをご持参の方へ>

該当セッションの開始30分前までに必ず発表会場・施設のPC受付にてデータの試写をお済ませください。その際にライン接続確認を行っていただきます。

- ・モニター出力端子がHDMIでない場合、専用のコネクタが必要となりますのでご自身で必ずご用意ください。
- ・発表中またはその準備中にバッテリー切れとなることがございます。電源アダプターをご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定、パスワード設定などの発表の妨げとなるツールは、必ず事前に解除しておいてください。
 - * お持ち込みのパソコン、および上記以外のメディアでのトラブルに関しましては、本学術集会事務局では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

<発表データ画面送り操作>

発表データ画面の送りは、基本的には演者ご自身にてお願いいたします。なお、画面送りをオペレータースタッフへ依頼する場合は、PC受付の際にその旨をお伝えください。

- ・舞台上にモニターとキーボード、または、マウスを設置しています。演者の方は舞台上のモニターを確認しながら、キーボード、または、マウスにて画面送りの操作をお願いいたします。
- ・指し示しが必要な際は、舞台上のマウスポインターまたは、レーザーポインターをご利用ください。
- ・画面送りをオペレータースタッフへ依頼された場合は、「次、お願いします」の声かけをお願いいたします。

示説（ポスター）発表者の方へ

1. 掲示について

- ・ポスターパネルのサイズは図の通りです。
- ・下記の貼付時間内に、指定された演題番号のパネルへ、ご自身でポスターの掲示を行ってください。
- ・パネル左上の演題番号は運営事務局で用意します。
- ・演題名、演者名、所属はご自身でご用意のうえ、演題番号の右側に掲示してください。
- ・掲示用の画鋏は運営事務局で用意します。
- ・下記の時間内に貼付と撤去を行ってください。

貼付時間：7月11日（土） 8：00～9：00

撤去時間：7月12日（日） 15：00～16：00

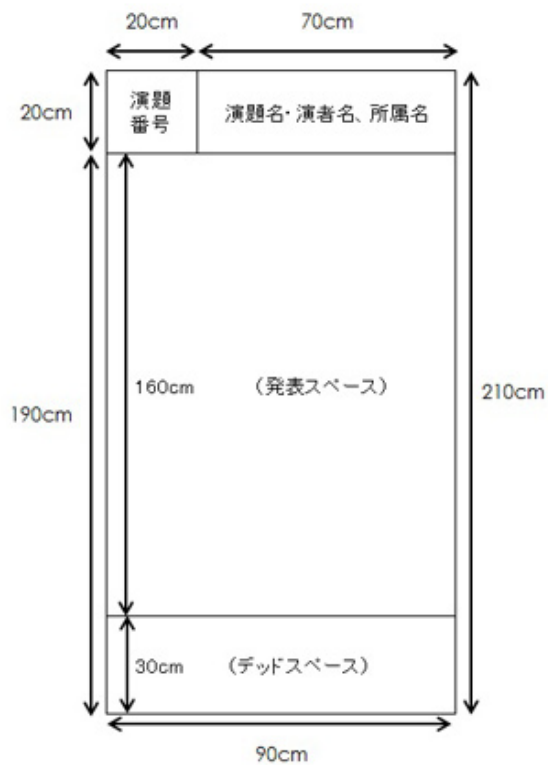
※撤去時間以降に残っているポスターは運営事務局にて処分しますので、予めご了承ください。

2. 発表・討論時間について

発表時間：7月11日（土） 8：00～9：00

7月12日（日） 15：00～16：00

- ・発表の10分前までに、ご自身のポスターパネルの前にて待機してください。
- ・発表時間は8分（発表5分、討論3分）です。
- ※下記の利益相反開示についてもご参照ください。



発表資格について

- ・一般演題の演者ならびに共同演者の方は、本学会会員であることを要します。
未入会の方は、至急入会手続きをお取りください。
- ・学術集会当日に入会を希望する方は、学会事務局デスクにて手続きを行ってください。

《学会事務局デスク》

場所：サンポートホール高松 1F コミュニケーションプラザ

事前の入会手続きはこちら

一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会事務局

〒169-0072

東京都新宿区大久保 2 丁目 4 番地 12 号 新宿ラムダックスビル 9 階

(株) 春恒社学会事業部内

E-mail : etwoc@shunkosha.com

※ 2025年度の会費を納入していない方は速やかに納入してください。

利益相反開示について

学術集会で演題発表（口演、示説問わずすべての演題）を行う際には、利益相反（Conflict of interest : COI）開示が必須となります。筆頭演者の利益相反申告を有無にかかわらず下記の要領で必ずお願いいたします。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

利益相反申告は、筆頭演者が前年（暦年：2024年1月～12月）1年間において、以下の金額の利益を得た場合です。

1. 演題内容や学術研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、企業・組織や団体という）の役員、顧問職については、一つの企業・組織や団体からの報酬額が年間200万円以上
2. 株式の保有については、一つの企業についての1年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が200万円以上の場合、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合
3. 企業・組織や団体からの特許権使用料については、一つの権利使用料が年間200万円以上
4. 企業・組織や団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、一つの企業・団体からの年間の講演料が合計200万円以上
5. 企業・組織や団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料については、一つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が200万円以上
6. 企業・組織や団体が提供する研究費については、一つの企業・団体から医学研究（受託研究費、共同研究費など）に対して支払われた総額が年間200万円以上
7. 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄附金については、一つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座・分野）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間200万円以上
8. 企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者らが所属している場合
9. その他、研究とは直接無関係な旅行・贈答品などの提供については、一つの企業・組織や団体から受けた総額が年間10万円以上

開示方法：口頭発表の場合はスライドの2枚目に、示説（ポスター）発表の場合はポスターの最後に開示を行ってください。

1. 口頭発表時の開示（スライド例）

1) 開示すべき COI 状態がない場合

当院における青年期オストミートラブルの
傾向と対策について

●●太郎、●●花子
(大日本記念病院 看護部)

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある企
業などはありません。

2) 開示すべき COI がある場合

当院における青年期オストミートラブルの
傾向と対策について

●●太郎、●●花子
(大日本記念病院 看護部)

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある企業などとして

①顧問	: なし	⑥受託研究・共同研究費	: なし
②株保有・利益	: なし	⑦奨学寄付金	: ○○製薬(株)
③特許使用料	: なし	⑧寄付講座所属	: ○○製薬(株)
④講演料	: なし	⑨贈答品などの報酬	: なし
⑤原稿料	: なし		

2. 示説（ポスター）発表時の開示

- 示説（ポスター）発表時に開示すべき COI 状態がないときは、ポスターの最後に下記の様な内容を表示してください。

筆頭演者：演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

- 示説（ポスター）発表時に開示すべき COI 状態があるときは、ポスターの最後に下記の様な内容を表示してください。

筆頭演者の COI 開示

- | | |
|-------------|-----------|
| ①顧問 | : なし |
| ②株保有・利益 | : なし |
| ③特許使用料 | : なし |
| ④講演料 | : なし |
| ⑤原稿料 | : なし |
| ⑥受託研究・共同研究費 | : なし |
| ⑦奨学寄付金 | : ○○製薬(株) |
| ⑧寄付講座所属 | : ○○製薬(株) |
| ⑨贈答品などの報酬 | : なし |

倫理的配慮について

演題発表にあたり倫理的配慮として以下を遵守してください。

- 人体を対象とした研究及び調査研究などでは、所属施設の倫理委員会またはこれに準じるものの承認を得てください。
- 個人が特定されないように配慮してください。
- 症例写真等を提示するには個人が特定されないように十分な配慮を行ってください。

※発表スライド・ポスターに倫理的配慮を記載してください。

著作物の引用

会期後のオンデマンド配信に際しまして、著作物の引用には十分にご留意ください。図などオリジナルでないものを引用する際には、必ず出典を明示してください。